

刈谷附属中学校 Q&A②

No.	項目	質問	回答
43	PTA	市立中学の様な、保護者のPTA活動などがありますか。	今後、検討します。
44	学校生活	入学時点で英語力はどの程度必要ですか。	中学校入学時点で、小学校の外国語学習よりも高度な英語の力は必須ではありません。小学校の「外国語活動・外国語」で身に付けてきた英語力があればよいです。
45	学校生活	リーダー育成とありますが、リーダーにふさわしい人材を集めた集団でリーダー育成ができますか。(リーダー的な性格ではない人もいるのが一般的な集団であるので。)	生徒それぞれが成長できる環境を大切に、その個性を尊重しながら、個々の能力や特性に合わせたサポートをその都度検討していきます。社会に出てチェンジ・メーカーとして、世界を視野に入れ、私たちのより良い未来の実現のために活躍することを期待しています。
46	学校生活	高校進学時、内進生と高入生と混合で学級編成をしますか。もしくは内進生は6年間2クラスの仲間としか同じクラスにならないですか。前者の場合、入学時に学力的素地が異なると思うがどのようにその差を解消しますか。後者の場合、人間関係の幅が狭いが、そのウィークポイントをどのように解消しようと考えていますか。また、もし、どちらにするか決まっていな場合、いつまでにその方針は決まりますか。	高校進学時の学級編制や学習体制は、現在検討しています。詳しくは、2024年夏頃に行われる学校説明会でお伝えする予定です。
47	学校生活	もし不登校になった場合の対応を教えてください。適応指導教室はどこを利用できますか。別途作られますか。	附属中学校用に適応指導教室が開設される予定はありません。個別に相談しながら丁寧に対応をしていきます。
48	教育課程	6年間だからこそそのカリキュラムというのが一貫教育の良さだと思いますが、併設型では高校から入学する生徒も多く、良さが半減するのではないかと心配です。高校入学者と中学入学者のカリキュラムについて、どのように行う予定ですか。	刈谷附属中学校の教育課程については下記の県HPを参照してください。高等学校の教育課程については、現在検討中です。詳しくは、2024年夏頃に行われる学校説明会でお伝えする予定です。 https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/481576.pdf
49	学校生活	生徒のスマホの使用や携帯についてルールは設けていますか。	学校生活についての具体的な内容については、今後、検討します。
50	学校生活	日課について、火曜日から金曜日は15時45分終了とありますが、部活以外で、授業後に課外活動等は頻繁にありますか。	学校生活についての具体的な内容については、今後、検討します。
51	学校生活	放課後も学校開放していますか。習い事までの時間を学校で過ごすことはできますか。	最終下校時刻を設定しますが、その時間まで使用できるか現在未定です。
52	教育内容	英語コミュニケーション力を重視するとありますが、英語の授業時間を増やしてないようです。どのように英語力を向上させるかを教えてください。特にネイティブの外国籍の方とコミュニケーションを取る場がどのくらいありますか。	英語の授業で内容の充実を図ることはもちろんですが、刈谷附属中学校では総合的な学習の時間を各学年で1時間ずつ増加します。総合的な学習の時間では教科の枠を越え、全ての教育活動を通して育成を目指す探究の基礎力を育みます。その活動には例えば英語でのプレゼンテーション、コミュニケーションなどが考えられます。その過程の中でも英語力の向上が期待できます。ALTなどの配置に関しては、現在検討中です。

刈谷附属中学校 Q&A②

No.	項目	質問	回答
53	教育内容	探究ストーリーとして6年間の説明がありましたが、その後の説明に高校接続時の1学年は普通科となっています。探究ストーリーが中断されることになりますか。	高校1年次も、6年間の探究ストーリーが継続されるよう、今後も指導計画の検討を進めていきます。
54	教育内容	教育活動の総合的な学習の時間の取り組み例のリサーチ力の部分で図書館で調べる、聞き取り現地調査についてですが、授業時間内に行われるのか休みの日や放課後に聞き取りや図書館に調べに行き調べるのか教えてください。後者の場合、家庭の事情などで休みの日や放課後に調べられない子供がいる場合、その子供に対してどのようにサポートをされるかの教えてください。	生徒の興味・関心に基づく主体的な学びを大切にしながら、生徒の実態に応じた課題や授業の展開方法を検討します。
55	教育内容	高等学校進学時、内進生と高入生の学力の差がどのようになると予想されますか。差ができてしまうと予想された際にはどのように対応していただくのか具体的にお聞きしたいです。	学力の差がある場合は、個別に相談しながら丁寧に対応していきます。
56	教員配置	現在公立の県立中学がないようですが、①新設附属中学には、どこから教員が配属される予定ですか。R7年度は2学級しかありませんが、9教科それぞれ専門の先生が、刈谷高校附属中学校専属で教えてくださるのでしょうか。②80名で何クラス予定ですか。③また副担任の先生も含め教員何名程配属予定ですか。	①市町村立の小中学校及び県立高校の教員のうち、中学免許をもった教員を配置する予定です。中高合同で活動を行う際は、高校の教員が指導する場合も考えられますが、具体については、今後、検討します。②2クラスの予定です。③現在、検討中です。
57	高校内容	高校進学時の文系、理系、探究系について。探究系とは、どんなものですか。	探究系は、令和4年度より文系・理系に加えて、第3の類型として設置されました。その探究系では、自然科学と社会科学の双方のアプローチから課題解決に挑戦します。探究的な学びを徹底し、従来の文系・理系の枠にとらわれない教育活動を実践する類型です。詳細は、刈谷高校のホームページをご覧ください。
58	高校内容	刈谷附属中学出身者が、高校進学時に探究系以外を選択することは、可能ですか。	可能です。高校1年時は全員普通科に進学し、2学年以降は、生徒の希望に応じて、3つの類型(文系・理系・探究系)に分かれます。
59	施設	中学棟、及び小体育館の完成はいつ頃になりますか。入学後に完成の場合、それまでは、仮設の校舎ですか。	2025年3月までに完成する予定です。附属中学校開校時から新しい施設を利用します。
60	進路	今までの刈谷高校生と、内進生では目指すもの・身につける力が異なると思いますが、大学進学についてはどのように考えていますか。現状の刈谷高校生のような進学率を維持できるよう受験指導も手厚く行っていくのか、それとも、進学は特に考慮せず、探究力に特化した学習を行っていくのか、どちらですか。	中学校段階においては、大学受験に特化した教育は考えていません。高等学校における指導内容に関しては、今後検討します。

刈谷附属中学校 Q&A②

No.	項目	質問	回答
61	進路	大学入試に際して、国立大学の受験を強制するということはありませんか。(公立高校の進路指導においては、そのような指導があるような印象を持っています。)本人の希望に応じて、海外受験や私学受験をサポートしていただけますか。自己推薦にて大学受験をすることもサポートいただけますか。早い時期に推薦で大学が決まってしまうと、通常の時期に受験する多くの生徒の学ぶ雰囲気を害してしまうからと、認めてもらえない、推薦してもらえないなどはありませんか。	個々の学びたいという気持ちを尊重します。本校で学んだ生徒たちがより豊かな人生を送れるような進路指導をしていきます。
62	進路	6年後の進路について国公立大学の一般入試を中心に考えているのか、国公立大学の推薦入試を中心に考えているのか、海外の大学なのかももちろん個人の選択だが、学校の方向性によって準備内容が変わると思います。詰め込み学習ではないという説明がありました。現状の大学入試は詰め込み学習型で点数が取れるものです。勉強以外の能力を6年間で得たとしても、それを使うための大学や企業にいけないと意味がない。国公立大学を目指すとなると逆に不利になるのではないですか。共通テストで傾向が変わってきているといっても、そこまで大きく変わっていない現状でどういう対策をしてもらえますか。	中学校段階においては、大学受験に特化した教育を行うことは考えていません。本校で学んだ生徒たちがより豊かな人生を送れるような進路指導をしていきます。
63	その他	入学式は刈谷高校と同日でしょうか。市立中学と同日ですか。	現在、検討中です。
64	通学	刈谷高校までの通学時間による、通学方法の制限はありますか。	通学方法については、公共交通機関の利用、自転車の使用、徒歩、そして、それらを組み合わせた形など、生徒が安全に登下校できるように、各家庭で決めていただきます。なお、自転車の使用につきましては、距離や通学時間による制限はありません。
65	通学	電車での通学になりますが、刈谷駅から刈谷高校までは自転車で通学できますか。	可能です。
66	通学	何時登校になりますか。	朝の会の開始時間は8時35分になります。
67	通学	通学ですが、降雪や強い雨などで、保護者が車で送迎する場合、一時的な駐車場はありますか。	学校に十分な駐車場はありません。できるだけ保護者の車で送迎はお控えください。特別な事情がある場合は、その都度ご相談ください。
68	入学者選抜	入学者選抜方法の合格発表後に提出する入学確約書の期限についてです。2月に行われる私立中学の入試の合格発表時期を待たずに1月末頃に締め切る理由を教えてください。併願できると進学先の選択肢が広がるので受験者は助かると思います。	日程については、関係各所と調整して決定しました。ご了承願います。県立中学へ合格した方で、他の中学を併願している場合は、よく考えて県立中学への入学手続きをしていただくようお願いいたします。
69	入学者選抜	通学区域内であれば、刈谷市民が有利、その他市民が不利、といったことはないのですか。(通学地域における人数の調整)	居住地域による有利・不利はありません。
70	入学者選抜	面接の詳細は、12月のサンプル問題公開の際に詳しく説明してもらえますか。	12月に適性検査のサンプル問題を公表しました。面接における詳細は下記の県HPをご覧ください。 https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/481576.pdf

刈谷附属中学校 Q&A②

No.	項目	質問	回答
71	入学者選抜	入学者選抜試験、二次面接について。どんなことが、アピールポイントになりますか。(学校生活における児童会活動等での自主的な取り組みをした、等々ならわかります。家庭、地域、習い事等においての具体的な例が知りたいです。)	リフレクション型(振り返り)の面接を行います。志望理由書の内容を踏まえて、受験者の体験を基に、面接官とのやり取りの中で、受験者の資質を見出していきます。 また、次の点を見ていきます。 ① チェンジ・メーカーの育成や探究学習にとって重要な資質(探究心、共感力、寛容性、粘り強さなど) ② 導入校の教育方針やカリキュラムへの理解、中高6年間にわたって探究的な学びを続けようとする意欲、志望動機
72	入学者選抜	仕事の都合で海外赴任予定があり、子どもが中学2年生の3学期に帰国予定です。途中編入は可能ですか。	転入学・編入学の取り扱いについては、今後検討し規定を定めます。
73	入学者選抜	仕事の都合で海外赴任の予定があり、子どもが小学5年生の3学期に帰国予定です。受験に帰国子女枠などはありますか。	現在、検討中です。来年度公表する予定の「入学者選抜実施要項」で確認してください。
74	入学者選抜	受験するにあたり、学区等の制限がありますか。名古屋市在住ですが、刈谷中学校が距離的に最も近くなります。名古屋市でも刈谷中学校への受験が可能なのか知りたいです。	学区については、愛知県立刈谷高等学校の通学区域に準じます。したがって、刈谷附属中学校に受験できる学区は三河学区(調整区域として、大府市、豊明市、知多郡東浦町を含む)になります。名古屋市在住の方は受験できません。
75	入学者選抜	受験校を選択するにあたり、他の第一次導入校との受験時の学力レベルに差はありますか。	受験校の選択については、各学校の教育理念や教育内容等を参考にご判断ください。
76	入学者選抜	勉強はできるが自主性に乏しかったり探究とか言われるとついていけないのか自信がありません。とりあえず勉強だけできるという子でも入学できますか。やはり面接で落とされてしまう可能性が高いですか。	受験校の選択については、各学校の教育理念や教育内容等を参考にご判断ください。合格者の決定については、一次選抜と二次選抜の結果を総合的に判断し決定します。
77	入学者選抜	2025年度は1年生しか募集ないのですか。2年生、3年生は今通っている中学校からの編入学は可能なのですか。2028年度から刈谷中学校の生徒が高校に進学するという事は他中学校からの入学できる人数がその分現時点より80人分減るということですか。	2025年度は1年生のみの募集となり、2年生、3年生の募集はありません。したがって編入学もありません。2028年度における高等学校の募集人数については今後検討します。
78	入学者選抜	入学者選抜ですが、全問選択式と資料にありましたが、他県の公立中高一貫校の入試であるような「作文」は出題されないとの理解でよいですか。	作文の出題はありません。
79	入学者選抜	予想される倍率はどのくらいでしょうか。	県立中学の入学者選抜は初めてであるため倍率の予想をすることができません。
80	入学者選抜	選考が学力重視なのは本来の目的にはあっていないのではないですか。	選抜は一次選抜は適性検査、二次選抜は面接となります。合格者の決定については、一次選抜と二次選抜の内容を総合的に判断して決定します。
81	入学者選抜	通知表を参考にするとのことですが、2学期制の場合、小6前期の通知表ですか。所見などは年間通しての記載のため未記入で、それほど深くは知れないと思います。小5の年間(前期・後期)の通知表も参考にしますか。	通知表は3学期制の小学校であれば6年生の2学期、2学期制の小学校であれば前期の通知表を提出していただきます。5年生の通知表は提出する必要はありません。

刈谷附属中学校 Q&A②

No.	項目	質問	回答
82	入学者選抜	1次選抜で行われる2回のテストですが、理系より、文系よりのように分かりますか。教科関係なく、別の問題となりますか。	適性検査(45分×2時限)は、複数の教科を組み合わせた問題となります。
83	入学者選抜	提出する直近の通知表についてですが、2学期制と3学期制の市町村でかなり評価の時期が違ってくるのですが、あくまで参考程度ですか。子供たちが後半にがんばりを見せても、前期の分の提出だと2学期制の市町村が少し不利に感じます。	合格者の決定については、一次選抜と二次選抜の結果を総合的に判断し決定します。通知表の写しは参考とします。学期の制度によって有利・不利になることはありません。
84	入学者選抜	通ってみただけど合わなかった、ついていけなかった、不登校になってしまったなど、予期せぬことが避けられなかった場合、外部の高校を受験することは可能ですか。また、その場合、受験に向けてどんな対応をしてもらえますか。一般の公立中学校にいるような進路指導主事等の配置はありますか。	原則、刈谷高校へ進学することになりますが、他の高校を受験することは可能です。他の高校への進学を希望される場合は、個別に対応させていただきます。なお、他の高校の入試を受ける場合、合否結果に関わらず刈谷高校には内部進学できません。進路指導主事等の校内組織については現在、検討中です。